

(様式7-2)

会派政務調査活動・先進地調査等 精算書

令和6年7月8日

三田市議会議長 様

本会派（私）は、会派政務調査活動・先進地調査に要した費用の精算結果を下記のとおり報告します。

会 派 名	市民の会	代表者	
		議員名	美藤 和広
派遣者氏名	美藤 和広		
視 察 先	福山市役所（広島県福山市東桜町3-5）		
調 査 事 項 (調査目的)	福山市：遊休農地の利活用～これまでの取り組み～ 福山市議会：宮地議員と経済環境局経済部農林水産課に確認済です		
日 時	令和 6年 6月 28日（金曜日）15:00～17:00		
支 払 金 内 訳	科 目	支出額	摘 要
	宿泊料	0	
	日 当	3,000	@3,000×1日
	鉄道賃 (モレール)	17,510 ✓	別紙行程表参照 (往路 8,490 ✓ + 復路 9,020 ✓)
	航空賃		
	バス賃		
	船 賃		
	タクシー		
	その他	2,700 ✓	視察先への手土産
合 計	✓ 23,210 ✓		
備 考			

※100 km未満の距離における特急利用、タクシー利用の理由は備考欄に記入。

会派支給の場合、会派名、代表者名を記入の上、押印してください。

個人支給の場合、会派名（無会派は記入不要）、議員名を記入の上、押印してください。

(様式7-3)

政務調査活動・先進地調査等 報告書

令和6年7月8日

三田市議会議長 様

本会派(私)は、政務調査活動・先進地調査等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	市民の会	代表者	
		議員名	美藤 和広
派遣者氏名	美藤 和広		
視察先及び 調査事項 (調査目的)	福山市：遊休農地の利活用～これまでの取り組み～ (三田市の農地と消費地が隣接する環境を活かし、遊休農地の解消 とこれから進む企業退職者の農業支援への可能性を探る)		
日 時	令和6年6月28日(金曜日) 15:00～17:00		
視察先対応者	福山市 経済環境局経済部農林水産課： 林 茂晃 課長 福山市 農業委員会： 林 茂晃 事務局長(兼務) 福山市議会：宮地議員		
(調査結果の概要及び所見) 別紙でも可			
今回、遊休農地を地域団体が活用し、農業振興に貢献している話を耳にしたので、その事業の法的根拠と、市としての支援状況を、添付の質問項目に基づき、説明していただいた。 (説明資料と聞き取り内容は、資料に記入。)			
<所見>			
日本中、農業の高齢化と担い手不足が問題であり、三田市でも顕著に表れている。 福山市は合併により、市域面積が517.7㎏に45.9万人の広大な市となり、農業人口の減少に遊休農地や荒廃地が増えつつある。国・県の事業を活かし、当初5年の協働活動支援や、3年の地域活性化補助で支援してきたが、その後の支援として、イベント開催による農業に関係する地域活動支援を参加ボランティアの人数×3千円を開催団体に支給する支援を行っている。多くの紆余曲折を経て、今の方式で運営されているが、当初の支援との格差で現実の運営が難しいように見える。一層の面的支援を検討中と聞く。 遊休農地の活用は、三田市にも参考にできることが多かった。ワイン製造会社設立に向けIターンした事例は夢が大きい。国の未然防止策に加え、担い手育成事業を、やる気のある人の発掘と育成、地元の皆様との思いをつなぐよう地域を理解している農業推進委員の育成など、人的課題解決の可能性を聴けた。 ぜひ、三田市でも活かしたいと思う。			
(美藤)			

会派支給の場合、会派名、代表者名を記入の上、押印してください。

個人支給の場合、会派名(無会派は記入不要)、議員名を記入の上、押印してください。